

第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和6年度中間評価）

基本目標5 認知症の早期対応と共生社会をめざす施策の推進

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	数値 達成度	事務局 総合評価
認知症サポーター養成講座（地域包括支援センター主催）新規受講者数	113人	0人	×	C
	準備や広報等周知の兼ね合いで各包括では9月以降の実施のため、中間報告では実績値は0となった。			
地域はつらつ講座延べ参加者数	560人	188人	×	C
	延参加者数の達成度は33.5%で、開催回数も昨年度の同時期と比較し、2回ほど少なくなっている。			

【数値達成度（対目標値）】

◎ 100%以上の達成度合

○ 75%以上 100%未満の達成度合

△ 50%以上 75%未満の達成度合

× 50%未満の達成度合

【総合評価（目安）】

A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた

B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた

C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である

D 課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価

C

担当部署評価

認知症サポーター養成講座（地域包括支援センター主催）新規受講者は、9月以降に7箇所の地域包括で20名程度の参加者が募れるよう、準備や周知を進めて行く。
地域はつらつ講座については、包括支援センターにより開催数が偏るため、実施回数が少ない地域には地縁団体等に呼びかけるよう依頼していく。

評価委員会評価

地域の方が講師を依頼するときに、地域はつらつ講座を選択するか、地域サロン等応援事業を選択するか判断に迷うという声が聞かれるため、地域に対する案内を工夫してほしい。

地域はつらつ講座について、地域が講座を開くことに慣れておらず、参加者数の増加になかなか結びついていない状態である。地域の集まりに、地域包括支援センターの方が出席される機会が増えており、地域に溶け込むことができるよう、今後もその取り組みを継続し地域へ働きかけてほしい。